

耐熱性細菌由来アデニレートキナーゼ (60°C)

Cat. No. CEGZ-6407

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	60°Cまでの熱安定性を有し、分子量が25.4 kDaと規定された組換え細菌由来アデニレートキナーゼ。
用途	研究用途ならびに中温域から中等度高温域における、AMPまたはdAMPのADPまたはdADPへのin vitroリン酸化反応用。
別名	ADK; AMPK; アデニレートキナーゼ; アデニロキナーゼ; 5'-AMPキナーゼ; ミオキナーゼ; ATP: AMPホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.3
CAS登録番号	9013-02-9
分子量	25.4 kDa
熱安定性	60°Cまでの耐熱安定性を有する
特異性	AMPおよびdAMP
基質	ATP; AMP; dAMP
反応	$ATP + AMP = 2 ADP$
備考	大腸菌 (E. coli) で産生した組換えタンパク質を、熱処理およびHis6タグアフィニティークロマトグラフィーにより精製した。最適な反応時間および酵素濃度は、基質により変動する場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6 (37°Cにて) 10 mM MgCl ₂ 5 mM AMP 6 mM dATP 酵素 0.04 g/L 37°C、終夜 (オーバーナイト)
使い方	研究用および体外 (in vitro) 使用に限定。

保管・発送情報

保存方法	-20°C
------	-------